

2023年度 SDGs 2030 ゴールをめざして 地球をまもる子どもたち

食品ロスを削減しよう

今の日本で、食べられる食品が、大量に捨てられている現実を見つめました。板橋区立高島第五小学校◎4年生32人

6月23日



SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」のための小目標「食品ロスを減らそう」の実践!!

たくさんの食品ロスの資料から学び、模擬料理の実演を見て、ロスを出さないための行動を考え、行動目標カードに記入してまとめました。

SOE NEWS

No.196

2023年

7月



センスオブアース
市民による自然共生
パンゲア

平成27年度地球温暖化防止活動
環境大臣表彰受賞団体

子どもたちの行動目標▶《買い物でロス削減》●今日明日で使い切る量を買う ●買うものや買う量をメモに書いていく ●冷蔵庫を確認してから ●店で手前からとる(ロスを減らすため) ●量を考える ●国内のものをできるだけ買う ●食べられる分だけ買う ●買う量はなるべく少なく ●おなかがすいたときに買わない



模擬料理の実演の中から、捨てる場面を見ぬく



《調理でロス削減》

♥食べられる部分を捨てない ♥使えるところまで使う ♥ごみの量を減らす ♥カブの葉、ネギのみどり、キャベツの葉の食べられるところをすてない ♥細かく切る

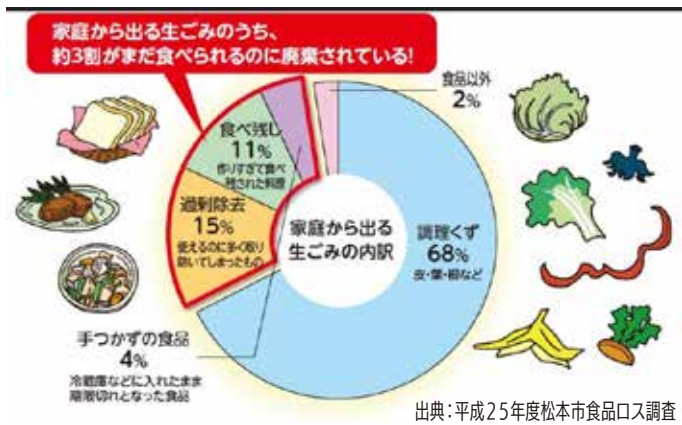
買い物・調理・食事の3場面での自分の行動を話し合う



《食事でロス削減》★食事、たのみ過ぎない ★嫌いなものでも一口食べる ★たりなかったら後からたのお



食品ロスの実態～高島第五小学校の4年生に提供した資料の一部



日本の食料は海外から63%買っているんだ

出典：農林水産省 子供向けパンフレット



事業系食品ロス(可食部)の業種別内訳



家庭系食品ロスの内訳



※平成28年度(農林水産省資料・環境省資料より)

SOE補足▶食の安全を守るため、「納品期限」や「販売期限」を決め、賞味期限が残っていてもそこで商品を「廃棄する」というサプライチェーンの商習慣があり、その食品ロスを減らすため、2ヶ月期限を3ヶ月期限にする取り組みが、食品スーパーなどの食品小売業者に広がっている

商習慣の見直し(納品期限の緩和)

賞味期限の1/3までに小売に納品しなければならない商習慣上の期限(1/3ルール)を1/2に緩和。



出典：農林水産省パンフレット



大豆ってすごいぞ

板橋区立
志村第三小学校
5年1・2組
6月16・20日



少し時期が遅くなくても意欲満々の先生と5年生たち! 収穫までやり切って、大豆でいろいろ作ってみる!! 秋がたのしみだ!



SOEの栗原さんによる紙芝居「花ちゃんともめっこ」



大豆の苗を育ててくれた中山さんのお話を聞く
「種は競争して伸びていく、だから、3つとか植える」

子どもたちの感想から ♡大豆はこんなに親しまれているのに、7%しか作られていないことが驚き ♡大豆を収穫したら、まず、きな粉団子を作ってババの遺影にお供えして、みそを作ってその日の夕飯につかって、きな粉団子を作ってジジの家に送って、納豆を作りジジに送ります…すてきなお話です



SOEの栗原さんが育ててくれた枝豆ができています。その根っこに、根粒菌が付いていた! ▼▼



◀◀これが有名な大豆と共生する根粒菌だ!! みんな画像にきぎ付け! 根粒菌は窒素を大豆へおくり、デンプンを受け取って生きている。



わた綿を育てよう 昨年からわたの栽培を成功させ、今年もわたに取り組みました！
親子さんと、職業体験にきた地元の高校生とともに学びました！

板橋区立はすのみ児童館◎6月8日

本年度は自前の種で、講座を行ったすごい児童館です。



種からわたの芽が見事に育ってきた！
副館長 三浦さん(左)と講座担当 菅多さん

参加者の感想から ♡わたがたくさんの

物に使われていることを初めて知った。自宅でも育ててみたい ♡わたが日本では作られておらず、外国から仕入れていることにびっくりした。柔らかく肌にとってもやさしいし、汗もよく吸ってくれるので多く作ってくれるといいな。わたを糸にしてみたい

●児童館担当—菅多さんより「わたについて学ぶ中で参加者も感心する姿が観られ、楽しく活動に参加していた。親子で楽しく種を植えることができた。親子で共通の体験をすることで会話も生まれ、仲良く活動できた。来館するたびに親子で水

をまき、草花の成長を身近に感じ興味を示している。児童館では今、たくさんのわたの双葉が伸びています。」

わたとタネを手で分ける体験
母子だけでなく父子の参加もよく見られる
はすのみ児童館

風とながよし 板橋区立赤塚保育園◎5歳児16人◎6月9日

お天気が良かったら、「木の顔ってどんな顔」の予定でしたが、あいにくの雨模様で、代わりに、「風とながよし」を行いました。みんな、生き生きと取り組み、楽しみました。



子どもたちの感想から 📺 どこかで風の子がみているようだ (紙芝居「かぜの子フーのなみだ」のお話に没頭して…) 🌀 風車紙トンボ作るのが楽しかった 🌀 回したり、飛ばしたりして遊ぶのが楽しかった 🌀 回したら、きれいだった 📺 飛ばし方が分かった ☆ 紙で作るのが楽しかった

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp